

公表

事業所における自己評価結果

事業所名	放課後等デイサービス リブハート大野城		公表日		2026年 4月 15日	
	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点	
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	7		・児童の人数や状況に応じて1階支援室や2階プレイルームに分かれて活動を行っています。	
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	7		・基準より多く配置しています。 ・手厚い支援環境であると思います。	
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	5	2	・特性に応じた環境設定や視覚的情報掲示を行っています。	・バリアフリーではない。 ・戸建ての為、階段あり。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	7		・毎日掃除を行っています。 ・室内、室外の安全チェックを週に1回行っています。	
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	7		・クールダウン出来る環境を整えています。	
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	6	1	・目標に対しての振り返りを行うことで、より良い支援の提供に努めています。	
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	7		・年に一度保護者向けアンケートを行い、職員間で情報の共有、改善を行っています。	
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	6	1	・日々の支援会議や月初会議、月次面談を行っています。	
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。		7		・今後実施の必要性を検討。
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	7		・外部研修、事業所内研修、E-ラーニングを行っています。	
適切な	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	6	1	・福岡県への提出並びに当社HPにて公表しています。	
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	7		・決められた手順と期限内に適切に行っています。	
	13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	7		・個別支援計画作成期間(少なくとも6カ月に1回)の評価、見直しを行い、保護者様、お子様に同意をいただいています。	
	14	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	7		・保護者様、お子様に同意をいただいた個別支援計画書に沿って支援を行っています。	
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	7		・お子様一人一人のアセスメントシートの作成や個別のケース記録に投入し、課題の抽出を行い、職員間にて共有しています。	
	16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	7		・放課後等デイサービスガイドラインに沿って、個別支援計画書を作成しています。	
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	7		・毎月プログラム会議を実施し、5領域に沿った計画を立案しています。	

支援の提供	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	7		・毎月プログラム会議の中で、毎日内容の異なるプログラムを立案、また人気のあるプログラムはシリーズ化して実施しています。	・固定化も必要かと思えます。	
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	7		・お客様の状況に応じた個別または集団活動の内容を個別支援計画書に記載、実施しています。		
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	6	1		・終礼時もしくは朝礼時に確認を行っています。	
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点を共有しているか。	6	1		・当日もしくは翌営業日に振り返りを行っています。 ・ケース記録や会議録等で共有を行っています。	
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	7			・日々のケース記録や支援会議録に残し、共有を行っています。また、日々の支援会議の中で、支援の検証や改善を話し合っています。	
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	7			・決められた期限内で定期的に行い、計画の見直しを行っています。	
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせさせて支援を行っているか。	7			・放課後等デイサービスガイドラインを基に事業所運営を行っています。	
関係機関や保護者との連携	25	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	6	1		・活動や遊びの様々な場面において、選択肢の提示や自己決定する機会を設け、自己選択できる機会を設けています。	
	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	7			・事業所の管理者や児童発達支援管理責任者、お客様の状況をよく理解している専門職が出席しています。	
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	6	1		・必要に応じて関係機関と連携を図っています。	
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	6	1		・学校送迎時や保護者からの連絡で学校との情報共有を行っています。	・学校によっては情報共有をあまり好まないところもあります。また、学校でのトラブルや怪我について放デイから保護者へ伝えることを頼まれることもあります。
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	5	2		・引継ぎ情報をいただける事業所とは連携を図っています。もしくは、保護者から様子を聞き情報共有を行っています。	
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	1	6		・今現在、卒業生がいません。	・現在、卒業生はおりませんが、今後は卒業後の移行先へとスムーズに対応できるよう体制を整えます。
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	4	3		・児童発達支援に係る講師による助言や研修の機会を設けています。	
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。		7			・今後、地域の様々な場面で適切な支援が受けられるよう、地域の施設に出かけたり地域の方との交流を図っていきます。
	33	（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。	5	2		・地域の自立支援協議会の研修に参加しています。	
	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	7			・日々の連絡帳やLINE、送迎時に保護者と共有を行っています。	
	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	5	2		・外部から講師を招いて、性教育研修を行いました。	
	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	7			・契約時に説明を行っています。また、必要に応じて随時説明を行っています。	
	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	7			・アセスメント時に、保護者様やお子様から意向の確認を行い、個別支援計画書に反映しています。	

保護者への説明等	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	7		・個別支援計画書の説明時に支援内容の説明を丁寧に行い、同意を得ています。	
	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	7		・保護者の状況に応じて、送迎時や電話、LINEにて助言等を行っています。また、必要に応じて、面談も開催しています。	
	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機械を設ける等の支援をしているか。	6	1	・保護者参加型プログラムを開催しました。	
	41	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	7		・苦情受付担当と責任者を配置し、迅速な対応を心掛けています。また、契約時に苦情対応に関する連絡先の照会も行っています。	
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか。	7		・日々の活動内容はインスタグラムにて投稿。月間スケジュールはHPとインスタグラムに掲載。各行事や活動の詳細については、LINEにて連絡を行っています。	
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	7		・鍵付きの書庫に保管し、適切に取り扱っています。	
	44	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	7		・個々の状況に応じた対応を行い、傾聴や対話を心掛けています。	
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。		7		・行事については、今後検討していきます。
非常時等の対応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	7		・各種マニュアルを策定し、事業所内掲示やHPに掲載し周知しています。また、災害訓練も定期的に行っています。	
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	7		・BCP策定を行い、事業所内研修を行っています。また、必要な訓練も定期的に行っています。	
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認しているか。	7		・契約時と定期的に行っている面談時に確認を行っています。また、状況が変わった時はその都度連絡をもらい、状況把握に努めています。 ・緊急対応の場合のみ薬のお預かりを行っています。	
	49	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	7		・食物アレルギーの児童はいませんが、アレルギーの有無については保護者に確認を行っています。	
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	7		・安全計画を当社HPにて公表、周知し、定期的に訓練や研修を行い、安全管理に努めています。	
	51	子どもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	6	1	・当社HPにて公表、周知しています。	
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	7		・些細な事でもヒヤリハットを提出し、再発防止に努めています。提出したヒヤリハットは回覧し全職員で周知しています。 ・月初会議で1か月分のヒヤリハットを再度確認しています。	
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	7		・講師を招いての研修とE-ラーニング研修を実施しています。	
54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	7		・今現在、やむを得ず身体拘束をする児童はいません。 ・緊急を要する場合や児童の命、安全を最優先する場合について、契約時や定期的な面談時にその都度説明を行っています。		